

FUKUUCHI

Public Relations

No.192
December

広報ふくち



2021
12

特集

今を生き抜く

死を想い、生を愛おしむ。

人はいつか必ず死を迎えますが、それを考えることは意識的に避けがちなもの。コロナ禍で生死観が一変した現代だからこそ、いま一度、死と向き合う必要があるのではないのでしょうか。今回は、死に直面しながらも懸命に今を生き抜く4人の姿に迫り、生と死について見つめ直します。

長年付き合う久富春美看護師と談笑しながら体調確認を受ける井上俊子さん。デイサービスの「すまいるバトン(赤池)」と「みもぞ(大任町)」も利用しています。俊子さんは「今元気でいられるのも周囲の支援のおかげ」と感謝を絶やしません。